



第10号

杉並区立杉並第二小学校
同窓会事務局発行

編集

南・桐村・牛田・小島

杉並第二小学校創立百二十周年を迎えて

杉並第二小学校同窓会会長 犬丸 直

われらの杉並第二小学校がこのたび創立百二十周年を迎えます。杉二小の同窓会は、母校の創立百周年を機として設立されたのですから、同窓会にとっては設立二十周年にあたります。二十年といえは生まれた子が成人式を迎える年になります。杉二小の子どもたちはつきつぎに巣立って行き、進学し、あるいは世の中へ出て、社会を支える若い力となってきました。同窓会と母校の教育の充実・発展にいささかなりとも貢献することができたとすれば、この上ない喜びです。

同窓会は、同窓会文庫の寄贈など母校の教育を支援する活動と共に、幼かりし日に同じ学び

舎で多感な日々をすごした旧友たちと出合い、懇親を深めることをも目的としています。昨今のような変動のはげしい世の中で、学校の周辺も同窓生たちが住んでいた所の環境も大きく様変わりしています。しかし、久し振りに集まった同窓生たちが語り合ううちに、昔の尾崎の丘とその近辺のありさまが、懐かしくよみがえってくるでしょう。そして私達にこんにちに生きる元気をさすけてくれることでしょう。

最後になりましたが、同窓会の設立と今日までの運営に、実務を担当し御尽力をたまわった歴代の理事長を始め役員の方々心に心より感謝し、今後とも一層の御協力をお願いいたします。

第19回 同窓会総会開催のお知らせ

- 1.日 時 平成16年6月13日(日) 正午 開場
午後12時30分～1時
杉二小吹奏楽部演奏(校歌斉唱共)
- 2.会 場 杉並第二小学校体育館
(スリッパの用意あり)
- 3.講 演 岩村和郎氏(S27年卒)
午後1時15分～2時
- 4.総 会 午後2時10分～2時40分
議題 (1)平成15年度収支決算報告
(2)平成16年度事業計画(案)
(3)平成16年度事業予算(案)
(4)役員改選(案)
(5)その他
- 5.懇親会 午後2時45分～4時
会 費 4000円
(立食形式ですが、テーブルの周囲に椅子をご用意します。)

※出欠のご連絡は、同封の返信用はがきにご記入の上、
5月末日までに投函して下さい。また、クラス会等ご
予定の方は、返信用はがきにその旨お書き添え下さい。

本年も定例の同窓会総会を上記の通り開催いたしますことになりました。旧職員の方々にもご出席いただきます。当日は杉二小創立120周年にあたりますため、総会に先立ち、杉二小児童の皆さんによる吹奏楽演奏と同窓生による講演が予定されております。皆々様お誘い合わせの上、ふるってご出席賜りたくご案内申し上げます。

杉並第二小学校同窓会 会長 犬丸 直

杉並第二小学校同窓会名簿の整備について

1 名簿の管理について

同窓会総会案内の返信により、住所変更、物故、住所不明、案内辞退等を把握して、パソコンのデータを補正しています。
(案内状の返信は必ずお出しください。)

2 名簿の拡充について

○平成13年度：S 9年からS 18年卒 (理事の協力)
○平成14年度：S 19年からS 29年卒
(理事の協力、S 23年卒からは近隣中学校の名簿も参考)
○平成15年度：S 30年からS 34年卒
(理事の協力、近隣中学校の名簿も参考)

3 平成16年度同窓会総会案内状送付について

新任所把握のために以上の学年を重点的に整備いたしました。
① S 42年以前卒業の方で終身会費納入の上、現在の住所が把握できている方。

② S 8年からS 34年卒の方で、現在の住所が把握出来ている方。
③ S 42年以降の役員。①②③の合計約2,800名
④ 特別会員(杉二小旧教職員) 約200名

次回総会は、百二十周年にあたるため、大勢の方へ封書案内を差し上げております。

尚、名簿から漏れてしまっている場合は何卒悪しからず、左記までお知らせください。

☆学年・クラス会名簿をお持ちの方、情報をお寄せ下さい。

〒166-0015 杉並区成田東5-7-13 三浦 明 (S 24年卒)

◆平成15年度同窓会理事会報告

H15.4.12 第18回同窓会総会の議案検討 (出席者12名)
4.26 案内状発送作業 (出席者15名)
7.7 総会の反省会及び次年度計画 (出席者14名)
11.29 120周年記念行事内容検討、名簿整備、案内状関連 (出席者14名)
H16.2.21 120周年記念行事内容決定、名簿整備、会計報告 (出席者16名)
(於 杉二小又はHeartstrings会議室)

◆平成15年度同窓会常任理事 活動内容

H15.4.4 会計監査
6.2 第18回総会打ち合わせ
9.29 120周年記念行事検討、名簿関連
H16.1.26 第19回総会内容協議、会報確認
3.16 第19回総会議案検討、役員改選 (案)
(於 杉二小又はHeartstrings会議室)

120周年記念総会を次回に控え、不安をいだきつつ臨んできた1年でしたが、常任理事の方々をはじめ、理事諸氏のご協力をもってなんとかこぎつけることが出来ました。感謝！
(理事長 桐村 S34年卒)

平成15年度収支決算報告 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

1.総収支 (単位：円)

区別	前期繰越金	期中 収入	期中 支出	次期繰越金
予算	2,508,496	111,000	640,000	1,979,496
決算	2,508,496	158,206	636,531	2,030,171

2.期中収支 (単位：円)

収入の部			
科目	予算額	決算額	摘要
会費	80,000	93,000	うち新卒業生88名分 88,000円
寄付金	30,000	2,000	1名様から頂きました
雑収入	1,000	63,206	総会懇親会より繰入 61,188円
合計	111,000	158,206	
繰越金減少額	529,000	478,325	
繰越金増加額	0	0	
総計	640,000	636,531	

支出の部

科目	予算額	決算額	備考
事業費	280,000	289,930	図書代199,554円
会議費	20,000	26,780	常任理事会等
印刷費	20,000	7,890	
事務用品費	10,000	3,202	
通信費	260,000	291,870	総会案内 2,554通 発送
雑費	20,000	16,859	
予備費	30,000	0	
合計	640,000	636,531	

終身会費未納入の方、ご協力頂ければ幸いです

同窓会のしくみ は次のとおりです。

- ・会員 卒業生……普通会員
教職員……特別会員
- ・総会 毎年1回開催
- ・役員 会長 理事長 1名
副会長 副理事長 若干名
理事 相当数
監事 2名(税理士・弁護士)
顧問 1名
- ・日常の運営 常任理事会で企画、運営
- ・事業活動費 終身会費千円・寄付でまか
なっています。

同窓会の事業

1. 同窓会文庫の凶書等の寄贈 (2004.3.20現在3,346冊)
校舎2Fに文庫室があり、子ども達に大変喜ばれています (毎年凶書を寄贈・補充)
同窓会文庫 (100周年) 紅白幕 (105周年)
ビデオ付テレビ (110周年)
ショウケース一式 (115周年) を寄贈!
2. 毎年総会・懇親会を開いて懐かしい旧友や恩師と懇親を深めています。
3. 名簿の整備を進めています。
平成7年に発刊した名簿をもとに補充・修正等行っています。学年・クラスの新しい名簿をお送り下さい。

創立百二十周年の年に

杉並第二小学校長 丸山麻雄

杉並第二小学校同窓会の皆様には、日頃より本稿の教育活動に対しましてご理解と暖かいご声援を賜り、心より御礼申し上げます。

吹く風に花々の香り漂う候となり、皆様方の後輩となります第一学年から第六学年までの約五百名の児童も、皆様のご声援に支えられ、春風の中を元気に学んでおります。

同窓生の皆様のお心の温かさを感じる同窓会文庫も益々充実していただき、年二回の読書旬間を実施するなど、読書離れが大きな問題となっておりますなかで、本校児童の読書習慣の源として大いに活用させていただいております。この場をかりまして重ねて御礼申し上げます。

現在の子ども達をとりまく環境は、都市化の進展、情報化の波の中で、人と人との暖かく豊かな関わりを通した心の育成をむずかしくしており、改めて子どもを「育てる」意味を問い直す時期に来ているのかも知れません。

平成十六年度は杉並第二小学校にとりまして創立百二十周年の節目にあたります。

地球規模の環境学習

子ども達の学習内容も、昔に比べて大分変わってきました。国語・社会・算数・理科・音楽・図工・家庭・体育といったなじみのある教科に「生活

科」や「総合的な学習」が加わりました。前者は自分や極身近な生活の基礎基本、後者は自分をとりまく周囲や日本・世界の国々の生活の基本ということにつながります。学習内容は自然に関することや人間生活の関することが主ですが、体験を通して課題解決をするところに大きな特徴があります。

例えば、一・二年生は学校内のグリーン・アドベンチャーやうさぎの世話を通して、季節と

創立以来卒業生数 14,225名
(2004年3月まで)

教育目標

よく考える子
心豊かな子
たくましい子

2004年2月1日 杉並第二小学校

児童数 489名
教職員数 38名
校医 5名

同窓会諸先輩方のお知恵やお力をお借りし、真に自分らしさを生かし、友だちと力を合わせて心豊かに生きていくことのできる子ども達を育てる年にしたいと念じております。

式典は十一月に予定しておりますが、子ども達を温かくお見守りいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会の益々のご発展と、皆様のご健康を心よりおいのり申し上げます。

自然を知るだけでなく、命の大切さも学びます。そして、自分の周りにある命をどのように守り、育てていくのかを考えます。

三年生以上は、本年度、次のようなことを学習してきました。

- 三年 善福寺川の自然・フラダンス等
- 四年 視覚障害者とのかたらい
- 五年 木目込み人形作り 世界の子供理解 新宿御苑の樹木と自然の関わり
- (環境省主催行事に招待)
- 六年 廃油を利用した石けんづくり
- バイオテクノロジ (水質保全)
- 海外の子供の生活の様子等

今後は、学校の学習活動も地球規模で考えていかねばならなくなります。

外は雨。校庭で遊べない子ども達がさぞ残念がるかと思いきや、にこにこ顔の子ども達がいるのです。

それもそのはず、杉二小の宝島同窓会文庫室へ行けるからです。ここでは、寝ころがってよし、上を向いてよし、図書室では許されない気ままな姿で読書が楽しめます。同窓会の皆様から贈られた本を、月曜：4年、火曜：1年、水曜：5・6年、木曜：2年、金曜：3年の子ども達が優先的に読んで楽しんでいきます。

学校では、同窓生の皆様の御気持ちを生かすべく、また、子ども達の読書欲を育てるべく、図書担当の小林恵美先生と塩田里美先生（平成十五年度）が、書物の整理と修理に心を配っています。

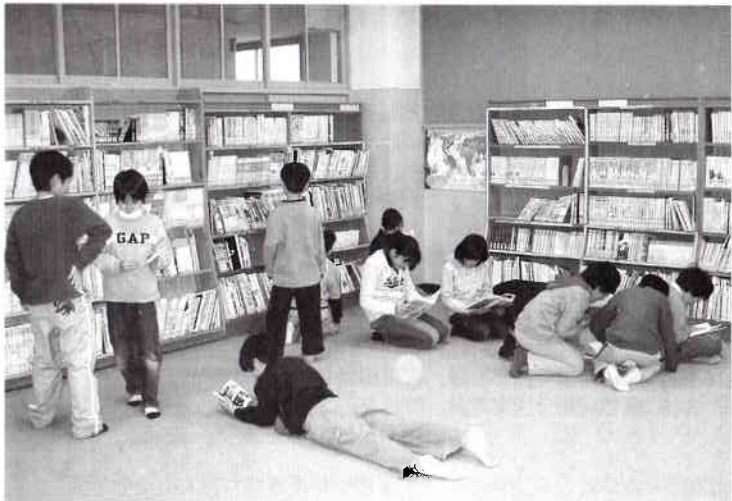
お母さんがほしいと言っていた本があつて、本をかし出してくれたらいいなあとおもっています。

四―一 深沢航海

同窓会文庫

いろいろな本がたくさんあつて楽しいです。新しい本をどんどん読みたいので、またとどくのが楽しみです。

四―一 鈴木力太



私は杉並第二を卒業して、最初に府立中学校（府立六中）に進学した人間です。開校以来の事件で、担任の先生は無報酬で入試の予習をして下さいました。今、ほんとうに大変なお仕事だったと筆舌に尽きぬ感謝の思いをしています。

T 14年卒 初代同窓会会長 金田一春彦

第19回総会おめでとう。母校創立百周年を機に有志と同窓会設立準備をすすめて、S 61年第1回総会開催にこぎつけた時は感激でした。今創立百二十周年を迎えるにあたり、本会発展のため会長をはじめ、歴代役員各位が尽くされた弛みないご努力並びに学校当局のご協力に深甚の敬意を表します。

S 10年卒 同窓会副会長 初代理事長 生出正也

「杉二小創立百二十周年おめでとう。」

同窓会が正式に組織されてから20年がすぎました。その間、会員及び関係者の御努力により立派な同窓会となり、うれしい限りです。今後共杉二小及び同窓会の発展を祈ります。

S 10年卒 同窓会副会長、元理事長 遠藤幸雄

「20年の重み」同窓会文庫―

杉二小百周年記念事業として始めた「同窓会文庫」。数ある同窓会の中でも、珍しいことであるこの事業も数えて20年。図書の選択は学校におまかせしているものの、この文庫で学び、活字に親しんで巣立った卒業生の数も多い。次ぎの世代に託す期待と、夢を育む我々杉二小同窓会の小さな積み重ねが、この20年の重みを支えている。数十年・・・に期待。

S 23年卒 常任理事 八ッ藤 恒夫

終戦後間もない昭和24年卒業の頃、皆一様に貧しいなかで小さな幸せにも満足していたこと懐かしく思い出されます。その後の半世紀、後輩の旅立ちによりよい社会をつくれたか、反省しきりです。

S 24年卒 監事 今井春乃

ピンクの図書館前で、創立七十周年記念歌を斉唱したことが昨日のようです。一世紀をはるかに超える伝統は大変なもの。その間の関係者の御苦勞に、心から感謝申し上げます。

S 30年卒 前理事長 辻 毅

南北バス「すぎ丸」

便利です！

阿佐ヶ谷（浜田山を走る「すぎ丸」、利用者も多く好評。浜田山始発午前七時半、終発は阿佐ヶ谷駅発午後八時半に、15分間隔です。

杉二小前の「すぎ丸」バス停は

◎浜田山行きの場合・・・⑩ 杉二小前

◎阿佐ヶ谷行きの場合・・・⑬ 三年坂

で下車